

1 今年 (H28) の傾向

総評・講評 (大問毎に)

文系

1 (証明)

(左辺)-(右辺)の形にして、 $abc=1$ をうまく利用して解く。
式変形をしっかりとやる。

2 (領域の最大・最小)

標準的問題。図形の位置関係をしっかりとつかむこと。

3 (確率)

着実に数えあげを問うもの。条件つき確率に包含関係が
あつのに注意すると処理が容易になる。あとは計算力。

4 (三角比と二次関数)

誘導によって、解いていく。変数を変えたときの値の変化に
注意する。

総評

前期より難しくなっている。とはいえ、文系の問題だけに日頃から
しっかり練習しておけばできる問題である。

2 合否ライン（予想）※他の教科が合格ラインをとったときの得点（%）予想

文学部	%
教育学部	%
法学部	%
経済学部	55 %
保健／看護	%
〃 検査	%
〃 放射線	%

3 来年受験する生徒へのアドバイス

標準的な問題集をしっかりとしておく。特に確率、ベクトル、微積分は
 基本的な事項をしっかりと身につけておく。